



討魔部隊 六花の戦闘記録

猛毒ノ蠍
1

本編
70P

昨日もまた
失踪者が
出たみたいね

これだけ被害出して
尻尾がつかめないんだから
相当頭のいい奴かも

りっか
六花も気を付けなよ

それは
お互い様
でしょ

ただでさえ相手が
何なのか
分からないんだから

うん
確かこれで
7人目だよ

早く犯人
見つけて退治
しないともっと
増えるかも

ユーリアも
油断しないでよ

もちろんよ
今日中に早く
見つけ出して
終わらせるわよ

ピンチに
なったら
僕が助けて
あげようか

ワシ
ワシ

それは
こっちの
セリフ

異世界の門
「アリスゲート」が
各地に存在する今の日本

おい抜くんじゃねえぞ
おめえらあ！

そこからやってきた
亜人種によってこの国は
様々な種族が入り混じる
多民族国家となった

人口増加と
亜人種の多様性の
おかげで更なる
経済発展を果たした

了解ッ

もちろん

イエッサー

しかしゲートの
存在はいいこと
ばかりではない

誰だ今
イエッサー
つつたのお！？

亜人種たちによる犯罪や
時々突発的に現れるゲートから
忍び込む魔物たちによってこの国の
安全が脅かされることになった

サーは男
だろうがあ！

そんな危険から人々を
守るために組織されたのが
僕たち「討魔部隊」

あ
怒だ

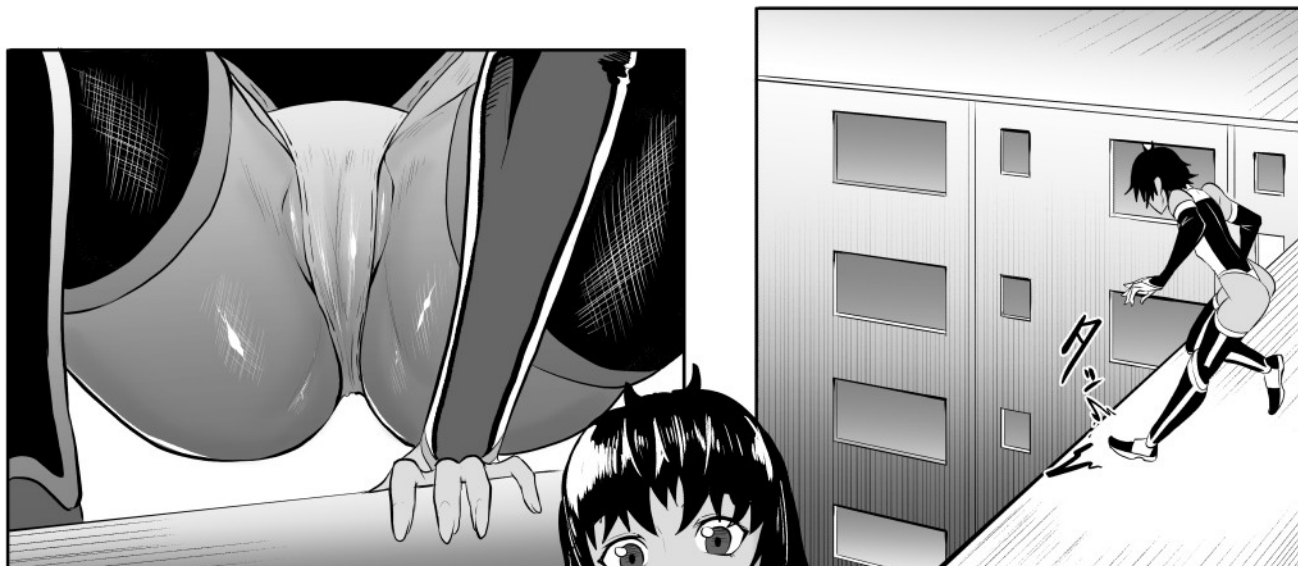
全国から腕に覚えのある
人材が集められ
日々この国の安全を
守るために戦っている

最近女性だけを狙った誘拐事件が多発し
その異常性から特殊能力を持った亜人種か
魔物の仕業の可能性が出てきたため
僕らが出動することになった

俺は女だあ！

今日は犯人と失踪者を
見つけるために
関東のとある街を広域調査する

街と人々の安全のために
絶対に解決してみせる！







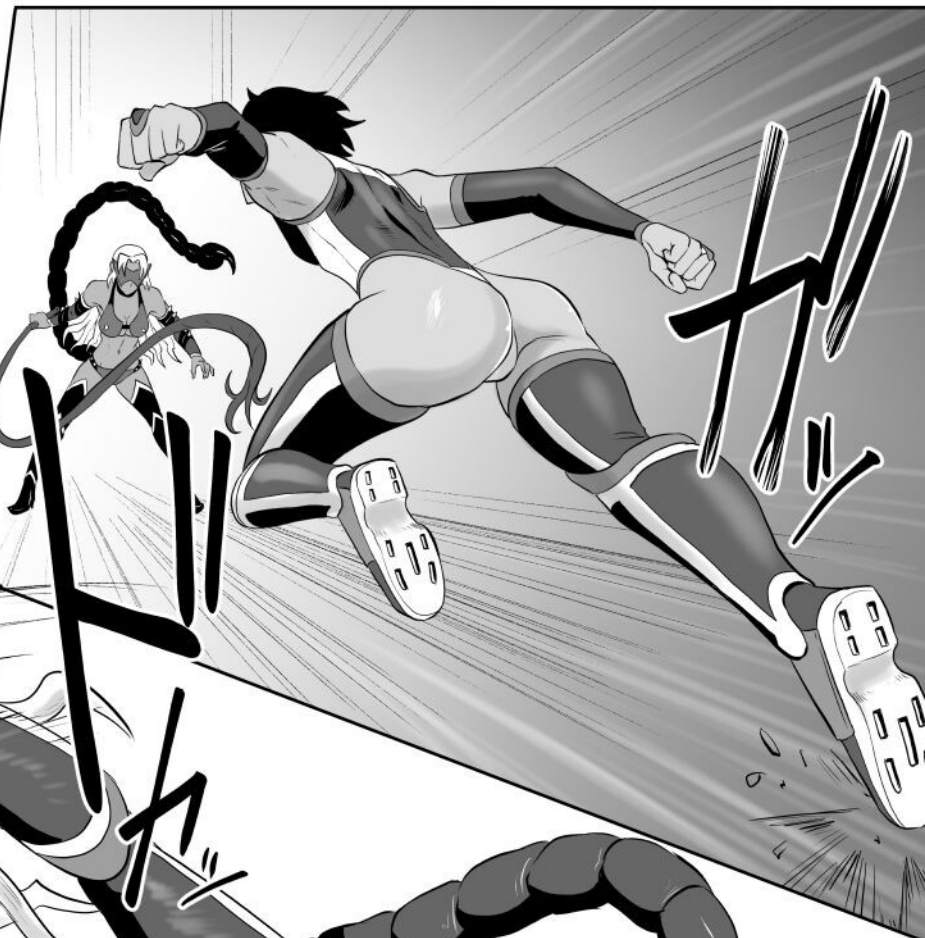






それなら...ッ

これじゃ
分が悪いッ















毒が回って
きたようね



私の毒針は
相手を殺さない
あなたの肌も
綺麗なままよ



これで抵抗
できないわね
さあ
どう可愛がって
あげようかしら
私の子猫ちゃん







でもこれも
私の毒針と
同じ…



どれだけ
痛めつけても
傷一つつかない



どう？
私の鞭は
すごく
痛いでしょ



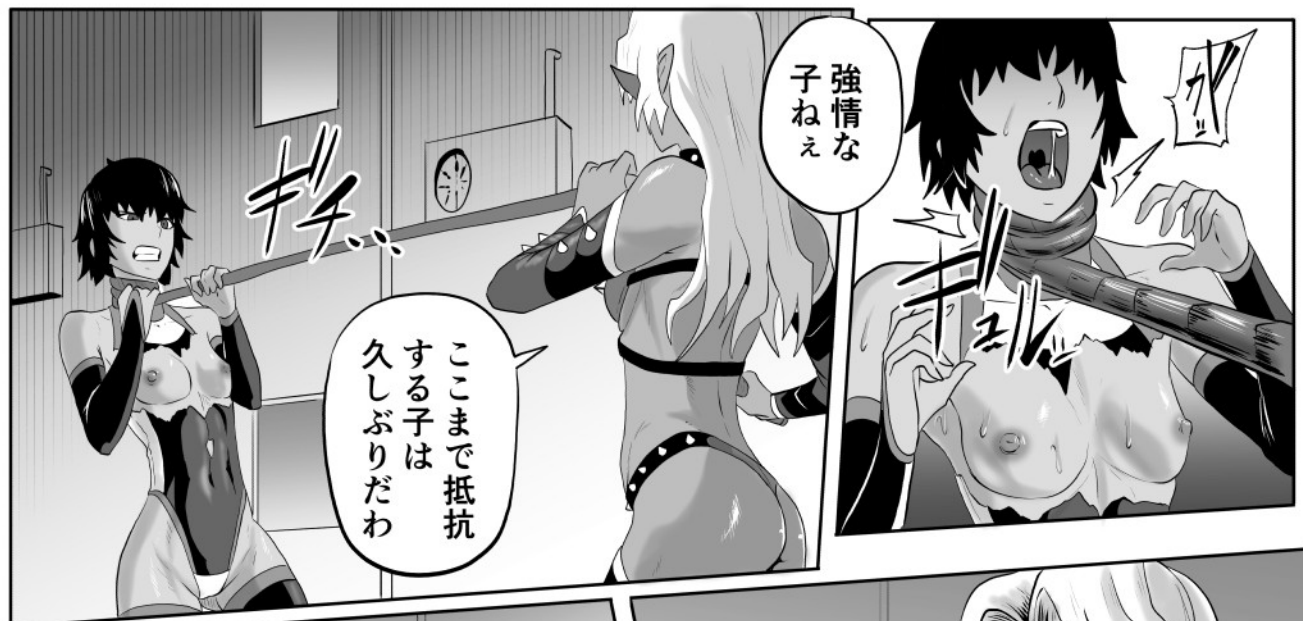
だからずっと
続けることも
できるわ



それが嫌なら
素直に私に
屈服しなさいッ









いいわあ
その苦しそうな顔
もっと見せて
ちょうだいッ！

どう？
私の電撃は

全身が
痺れるでしょ



驚いたわ
まだ抵抗
できるのね

ならもっと
痺れさせて
あげるッ





どうしたの？
もう限界？



私の毒針や
鞭には
耐えられても…



電撃には
耐えられ
なかったようね

ほらッ
起きなさいッ



今までずいぶんと
抵抗してくれたじゃない



私の邪魔を
した分も含めて…
たっぷりとお仕置き
してあげるわ







捕まえてきた
子たちは絶え間なく
魔物を産まされ
続けてるわ

今こうして
いる間にもね

ス

おっと

身体強化は
使わせないわよ







ほらッ
もっといい声で
鳴きなさいッ!

おおおお!!

魔力が一気に
吸われるッ

オオオ

オオオオオ

おおお

オオオ

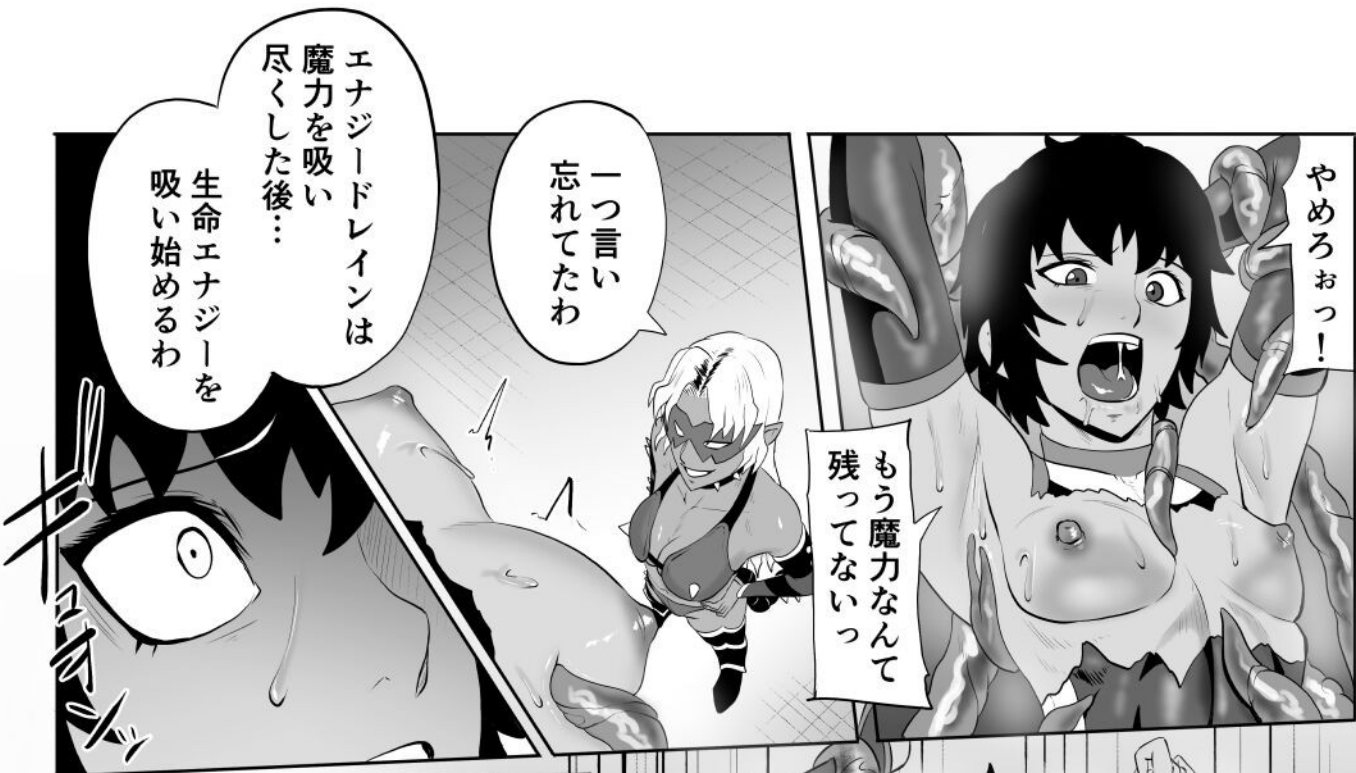
おおお

オオオ

ダメだ
魔力が
尽きる…ッ

オオオ







これでもう
力が使えない



おとなしく
なったわね
もう限界
かしら



まだそんな
顔ができるのね
気に入ったわ
あなた



どう？
無力になった
気分は



勝った気に
なるな...！

これで...









おれおれおれ!!

クッ
クッ



こんなことで
僕が屈すると
思ふなッ



ネロッ

クッ



クッ

クッ

クッ

クッ

その時あなたは
必ず屈するわよ



クッ



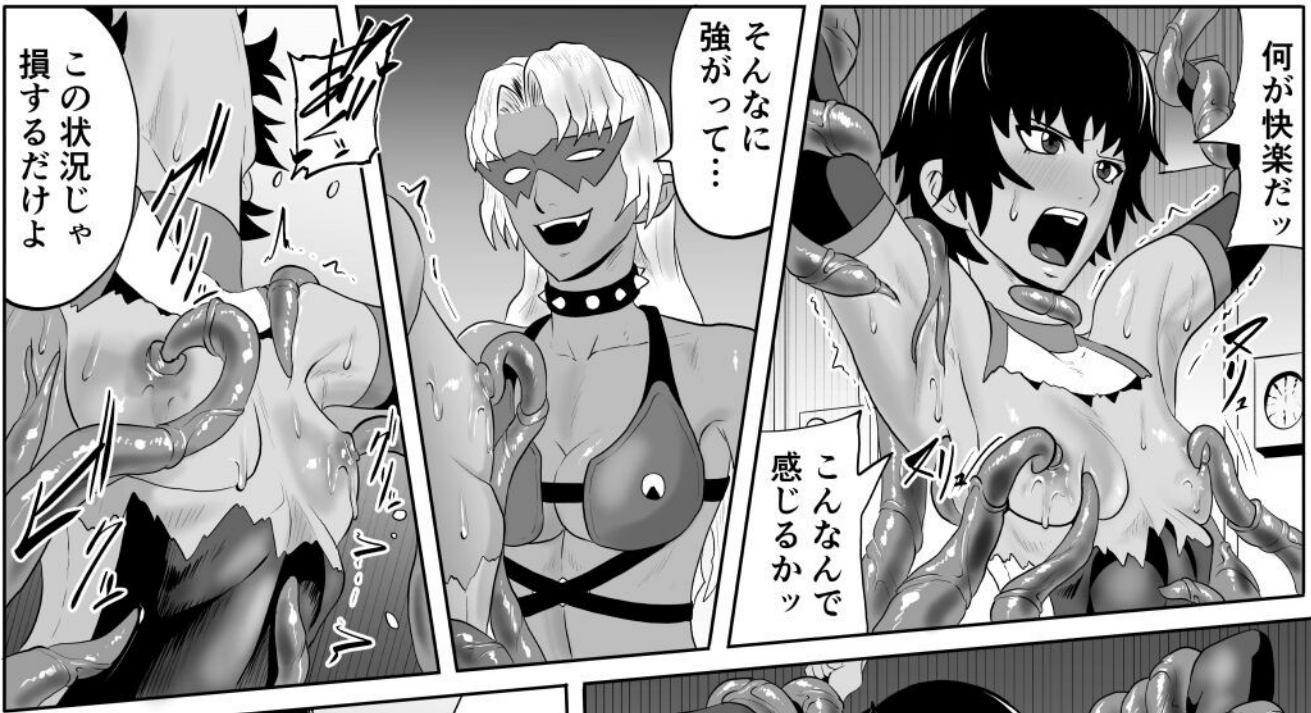
そんな口が
聞けるのも
今のうちよ

ネロッ

クッ

クッ

いずれあなたは
快楽に耐えられ
なくなる





それに私の
淫毒は猛毒よ

どんな不感症
でも音を上げる

これに落ちなかった
子はいないわよ

そんな毒
なんかに…

いいえ
負けるわ

負けるかッ

あなたがいくら
頑張ったってね



だってあなたは
私の拘束からは
逃げられない

責めが続くかぎり
屈するのも
時間の問題よ



くうっ
やめろおっ！

なにいつてるの
やめるわけ
ないでしょ

敗者は勝者には
逆らえない

それが
世の常よ！





もう認めなさいよ

乳首で
イッてるって



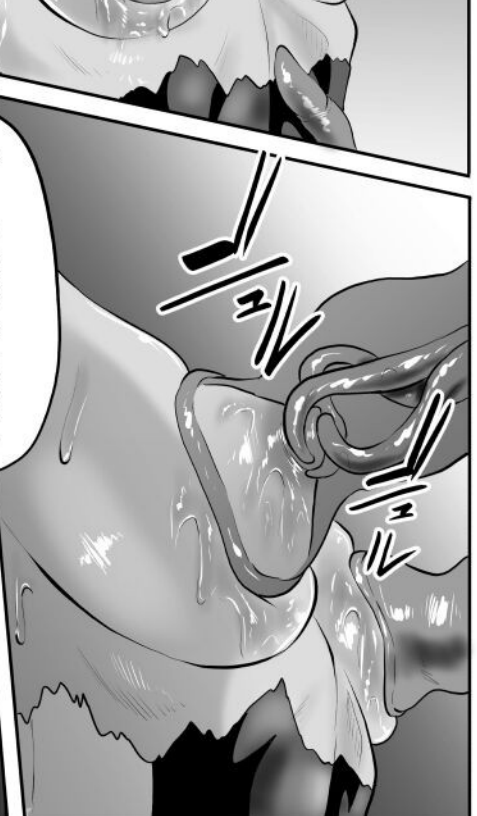
その子は乳首を
なぶるのが
得意なのよ



この子をもっと
気持ちよくさせて
くれるわよ



いくら強がったって
体は正直なのよッ





無様ね
敵の前で乳首アクメ
しまくるなんて

もう元氣
なくなったの？
つまらないわね

お馬鹿ね
あなた

こんな責め
なんかで…

イってない…

イくわけ
ない…ッ







感じてなんて
ないッ

違うッ

こんなに
汁ぶち
まけといて



まだそんなこと
言えるの？



そんなに体よじらせて…

感じてるのが
一目で分かるわ



楽しいわよ
あなたが
快楽にもがき
苦しむ姿を
見るのはッ



こんなことして
何が楽しいッ？



いくらもがいても
逃げられないわよ

離れ
スス
グッ

あなたはもう
無力なだから

私の快楽からは
逃げられないのよ







ケツ穴でもたつぷり
楽しませてあげるわッ

おれおれおれ
奥まで入るわおれおれ!!



屈辱的よねえ
倒すべき相手に
ケツ穴まで
犯されるなんて

誇りなんてもの
無いも同然よね



違うッ

もしかして
2穴同時に
責められるのが
弱点なのかしら

もういったの？

ケツ穴に
入れたばかり
なのに…

こんなのでいく
なんていやらしい
変態ちゃんね

でも
エナジードレインの
前では無力よ

おどろ

苦しい
苦しい

なにが
苦しいよ

こんなに体
震わせて

魔力吸われながら
イッてるんでしょ

違

嘘ついたって
バレバレよ

変態マゾ娘ちゃん

ム





上と下の穴
犯されて
イキまくる
なんて

無様ねえ



苦しい...

もう...
限界...

あら?
気を失ったの?

それじゃ
つまらないわ











もうこれで抵抗
できないわね

これから
私のアジトまで
連れて行って
あげるわ

あなたには
たっぷり役に
立ってもらわ

やめろッ!

